

サービス等利用計画・障害児支援利用計画

利用者氏名	花咲 未来（はなさく みらい）氏	障害支援区分	無	相談支援事業者名	障がい者相談支援センターcollus
障害福祉サービス受給者証番号		利用者負担上限額	0円	計画作成担当者	相 談太郎（そう だんたろう）
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号		代筆者署名欄	印
計画作成日	令和8年6月10日	モニタリング期間（開始年月）	当初3か月は毎月（その後6か月毎）	利用者同意署名欄	花咲 未来 印

利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）	【本人】就労選択を利用してみて、まずはB型事業所でゆっくりと仕事をするのが自分にはあっているのではないかと思います。収入を得て欲しいものを買いたい。友達をつくりたい。将来的には一般の企業で働きたいが、今はB型での仕事に慣れることに集中したい。屋内での作業の方が良い。障害者手帳を持っていた方が良いのであれば取得してもよい。病院の先生は自分の話をよく聞いてくれる。先生には感謝している。これからも困ったことなどを聞いてほしい。これから新しいことを始めるので、自分の部屋を片づけたい。 【父親】本人の将来のことを考えたら、障害者手帳は取得せずに一般の企業で働けたら良いと思っている。しかし、本人がまた前のように体調を崩すかもしれないと思うと、どうすればよいか分からない。今は、B型事業所で訓練をすることには賛成。まずは「働く」ということを経験してほしい。 【母親】本人の意思を尊重したいと思っている。今はB型事業所で頑張っしてほしいと思っている。手帳を取得して仕事をするということに関してはお父さんの意見も分かる。もっと障害者手帳のことや、福祉のことなどを知りたいと思う。無理をしない程度でいいので自分でできることを増やしてほしい。
----------------------------	---

総合的な援助の方針	仕事に対して「やりがい」を持つことで、充実した生活が送れるよう支援します。また、「働き方や暮らし方」の選択肢が増えるよう、必要な情報を提供します。
長期目標	色々な仕事（施設外就労等）を経験する。平日は毎日仕事に通う。
短期目標	①B型事業所に慣れる 事業所の仕事（DM封入、部品の組立て等）を覚える ③友達をつくる ④自分の部屋をひとりで掃除できるようになる。

優先 順位	解決すべき課題 (本人のニーズ)	支援目標	達成 時期	福祉サービス等		課題解決のための 本人の役割	評価 時期	その他留意事項
				種類・内容・量(頻度・時間)	提供事業者名 (担当者名・電話)			
1	【本人】B型事業所でゆっくりと仕事をするのが自分にはあっているのではないかと 思っている。収入を得て欲しいものを買 いたい。友達をつくりたい。将来的には一般 の企業で働きたいが、今はB型での仕事に 慣れることに集中したい。室内での作業の 方が良い。	・本人が安心して通所でき る環境をつくる。 ・作業手順を本人に分かり やすく伝える。 ・困ったことなどが相談で きよう、本人との信頼関 係を築く。	12か月	就労継続 支援B型 原則日数	・就労の支援（DMの封入、部品の組立、B型 事業所内清掃、厨房補助） ・生活の支援 ・相談、助言 等 5～6日/週（原則日数内）	○×事業所 サービス管理 責任者	1か月	・就労選択支援事業所から提供さ れたアセスメントシートを活用し ながら支援を行う。
2	【本人】病院の先生は自分の話をよく聞い てくれる。先生には感謝している。これか らも困ったことなどを聞いてほしい。	・本人の状況を確認する。	12か月	精神科医療 1日/8週 必要時	・精神科診療 ・カウンセリング ・服薬調整 ・医師の意見書 等	■△こころのクリ ニック 主治医	2か月	
3	【本人】障害者手帳を持っていた方が良い のであれば取得してもよい。友達をつくり たい。 【父親】障害者手帳は取得せずに一般の企 業で働けたら良いと思っている。 【母親】もっと障害者手帳のことや、福祉 のことなどを知りたいと思う。	・本人や家族に対して障害 者手帳や障害福祉サービ ス等に関する情報を提供を する。 ・趣味サークルなどの情報 を提供する。	12か月	相談支援 必要時	・サービス等利用計画の作成 ・福祉サービスに関する情報提供 ・地域資源等、社会保障等の情報提供 ・各種手続きのサポート ・本人、家族等への相談支援 ・関係機関との連絡調整	相談センター callus 相談支援専門員	1か月	・障害者手帳を取得する際は、相 談支援専門員が手続きの補助をす る。
4	【本人】これから新しいことを始めるの で、自分の部屋を片づけたい。 【母親】無理をしない程度でいいので自分 でできることを増やしてほしい。	・B型事業所と母親で生活 面に関しての情報共有を して、自宅で本人が家事等 をする機会をつくる。	12か月	日常生活に おける家事等 毎日	・自宅での家事等の役割分担 ・家事等の支援、助言（部屋の掃除） ・金銭管理等	母親	1か月	・B型事業所では掃除機やほうき を使用して施設内の掃除をする予 定。

サービス等利用計画・障害児支援利用計画

利用者氏名	花咲 未来（はなさく みらい）氏	障害支援区分	無	相談支援事業者名	障がい者相談支援センターcollus
障害福祉サービス受給者証番号		利用者負担上限額	0円	計画作成担当者	相 談 太 郎（そう だんたろう）
地域相談支援受給者証番号		通所受給者証番号		代筆者署名欄	印
計画作成日	令和11年9月10日	モニタリング期間（開始年月）	当初3か月は毎月（その後6か月毎）	利用者同意署名欄	花咲 未来 印

利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）	【本人】施設外就労（高齢者施設等の清掃業務やコンテナ洗浄 等）は楽しい。できる仕事も増えてきて、疲れることもなくなったと感じる。就労選択の人と一緒に考えて、自分の得意なことや苦手なことが整理できた。一般の企業（製造業等）で働いてみたいと思ったが、また失敗をして今の落ち着いた生活が壊れるのが不安。現在のB型を利用しながら就職活動をするのが安心。ハローワークや就労支援機関を活用して就職先を探したい。自分のことを分かってくれところで働きたい。休みの日は友達と遊びに行くことが楽しいがお金がかかるので不安。病院の先生は優しい。困ったときや嫌なことがあったときは相談すると安心する。これからも今住んでいる家で暮らしたい。もし両親がいなくなっても、弟がいるので安心。部屋の掃除も自分で頑張っている。 【父親】以前に比べ、本人が落ち着いて生活できているのでB型事業所には感謝している。障害を明かさずに就労ができれば良いと思うが、本人の意向や希望を尊重したい。 【母親】本人の意向を尊重したいと思っているが、新しい働き方を検討することで体調を崩してしまわないか心配。今は本人も頑張っていて充実している。ずっとこのまま続いていけばいいと思うが、私たちがいなくなった時のことを考えると不安になる。本人は私たちがいなくてで生きていけるのか、どんな暮らし方があるか知りたい。				
総合的な援助の方針	本人が安心して一般の企業で就職できるよう、関係機関と連携しながら就労支援をします。また、将来の「暮らし/生活」について本人が選択できるよう必要な情報提供をするとともに、体験や経験ができる機会をつくります。				
長期目標	安心して働くことのできる企業に就職する。				
短期目標	①落ち着いた生活を送りながら、B型での作業に取組みお金を稼ぐ。 ②B型事業所の支援者と一緒に求人情報を確認する。 ③関係機関と連携して企業見学や実習を行う。 ④日常生活の中で自分で出来ることを増やしていく。				

優先 順位	解決すべき課題 (本人のニーズ)	支援目標	達成 時期	福祉サービス等		課題解決のための 本人の役割	評価 時期	その他留意事項
				種類・内容・量(頻度・時間)	提供事業者名 (担当者名・電話)			
1	【本人】施設外就労（高齢者施設等の清掃業務や精肉工場でのコンテナ洗浄等）は楽しい。できる仕事も増えてきて、疲れることもなくなったと感じる。就労選択の人と一緒に考えて、自分の得意なことや苦手なことが整理できた。一般の企業（製造業等）で働いてみたいと思ったが、また失敗をして今の落ち着いた生活が壊れるのが不安。現在のB型を利用しながら就職活動をするのが安心。これからも今住んでいる家で暮らしたい。	・本人の特性に配慮しながら一般企業での就労にに向けた支援をする。 ・関係機関と連携しながら就職に向けた支援をする。 ・本人の生活力の向上にも留意した支援を行う。	12か月	就労継続 支援B型 原則日数	・就労の支援（施設内清掃、厨房補助、精肉工場や高齢者施設の清掃等の施設外就労） ・就職の支援（求人情報の収集、関係機関や企業見学等の同行） ・生活の支援 ・相談、助言 等 5～6日/週（原則日数内）	○×事業所 サービス管理 責任者	1か月	・就労選択支援事業所から提供されたアセスメントシートを活用しながら支援を行う。 ・B型就労の中で本人ができるようになったこと（掃除や食器洗い等）をご家族に伝えて、自宅での家事につなげていく。
2	【本人】ハローワークや就労支援機関を活用して就職先を探したい。自分のことを分かってくれところで働きたい。	・関係機関と連携しながら求人情報を提供する。 ・職場見学や職場実習の機会を提供する。	12か月	障害者就業・ 生活支援 センター 必要時	・就業に関する相談支援（職場実習のあっせん、就職活動の支援、職場定着支援 等） ・日常生活、地域生活に関する助言 ・関係機関との連絡調整	●■センター 就業支援担当者	1か月	
			12か月	公共職業 安定所 必要時	・求人等の情報提供 ・求職相談 ・関係機関との連絡調整	ハローワーク 就職促進指導官	1か月	
3	【本人】病院の先生は優しい。困ったときや嫌なことがあったときは相談すると安心する。	・本人の状況を確認する。	12か月	精神科医療 1日/8週 必 要時	・精神科診療 ・カウンセリング ・服薬調整 ・医師の意見書 等	■△こころのクリ ニック 主治医	2か月	
4	【本人】これからも今住んでいる家で暮らしたい。もし両親がいなくなっても、弟がいるので安心。部屋の掃除も自分で頑張っている。 【母親】私たちがいなくなった時のことを考えると不安になる。本人は私たちがいなくて生きていけるのか、どんな暮らし方があるか知りたい。	・定期的に面談をして、本人や家族の不安が解消できるように必要な福祉サービス等の情報を提供する。	12か月	相談支援 必要時	・サービス等利用計画の作成 ・福祉サービスに関する情報提供 ・地域資源等、社会保障等の情報提供 ・各種手続きのサポート ・本人、家族等への相談支援 ・関係機関との連絡調整	相談センター callus 相談支援専門員	1か月	・一般の企業で就職した際の定着支援に関して本人を含めた関係機関と話し合いをする。 ・本人が将来の生活について自らが選択できるよう、情報提供をする。
5		・B型事業所と母親で生活面に関する情報共有をして、自宅で本人が家事等をする機会をつくる。	12か月	日常生活に おける家事等 毎日	・自宅での家事等の役割分担 ・家事等の支援、助言（掃除、食器洗い、水回りの掃除、作業服等の洗濯、簡単な調理等） ・金銭管理等	母親	1か月	・B型事業所では高齢者施設の（トイレ、浴室、居室）掃除と厨房補助（食器洗い）をしている。